

低気圧に伴う降雨による防災情報（第1報）

湯沢河川国道事務所

災害対策支部【警戒体制（砂防）】設置

平成30年3月22日13時00分現在、八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内地内）の雨量観測所の時間雨量が40mm以上を観測し、なお降雨が予想されるため、湯沢河川国道事務所では災害対策支部【警戒体制（砂防）】を設置しました。
今後の降雨状況を確認のうえ、管内砂防施設の巡視点検を実施する予定です。

◆砂防降雨状況（3月22日13時00分現在）

山系	雨量観測所 （仙北市）	時間雨量 （12時-13時）	連続雨量
八幡平山系 （秋田県側）	小先達	45mm	96mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防	—	3月22日 13時00分	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
TEL 0183-73-3174（事務所代表）

調査第一課長

木村 博英（内線351）